

小海町 公民館報



町花・サラサドウダンツツジ

迎春



朝日を受けて輝く八ヶ岳（松原ビューロードから・撮影日12月9日）

もくじ

町長年頭所感	2ページ
公民館長新春あいさつ	3ページ
羅針盤	3ページ
新年特集・年男、年女	4～5ページ
南佐久郡総合文化展	6ページ
分館対抗カローリング大会	6ページ
「オール小海」全国大会で快挙!	6ページ
黒澤静雄さん民謡全国大会出場	7ページ
小海のお宝100選	7ページ
みんなの楽集館	8ページ
人権に関する標語	9ページ
教育委員会だより	10～11ページ
町の広報	12～25ページ
やすらぎ園だより	26～27ページ
美術館ニュース	28ページ
小海の植物 染めごよみ	28ページ
フォトニュース	28ページ

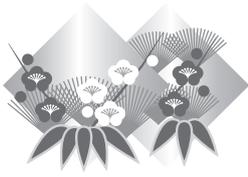
平成27年12月1日現在

() 内の数字は前回対比です

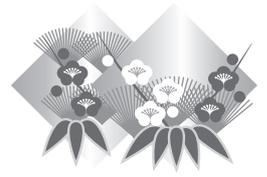
世帯数 1,951戸(-64)
人口 男性 2,328人(-64) 合計 4,857人(-68)
女性 2,529人(-4)

発行日 平成28年1月1日
発行者 小海町公民館
編集者 小海町公民館報編集部
長野県南佐久郡小海町豊里285番地
TEL 0267-92-4391
印刷所 臼田活版株式会社

第
484
号



ご挨拶



小海町長 新井 寿一

明けましておめでとございます

町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年は、町政に對しまして、温かいご理解とご協力をいただきありがとうございます。心から御礼申し上げます。

旧北牧小学校が「北牧楽集館」として十月に新たにスタートしました。

子供から高齢者まで、多くの皆さんが集い、交流の場・学習の場・健康づくりの場として賑わいを創出できる施設としてご利用いただいております。今後も、誰もが集う楽しい館としてより充実を図ってまいります。

また、二月二十六日に、茨城県大洗町と「友好都市協定書」の締結と「災害対策支援協力協定」を結び、「海と山」の交流を開始しました。今後、交流を通じて、相互の信頼と理解を深め友好関係を更に推進してまいります。そして、「小海町まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「人口ビジョン」を町民の皆様のご意見を集落ごとにお聞きすると共に各種団体からの意見集約や、より多くの町民の声を反映させるために町民アンケートを実施し、町の基本であります「長期振興計画（後期計画）」を密接に関連させ四本の柱を基本に策定しました。

策定した「総合戦略」と「第五次小海町長期振興計画」を基本にまちづくりを推進してまいります。

町制施行六十周年を迎えます

本年は、昭和三十一年に新生小海町が誕生して町制施行六十周年、還暦の節目の年を迎えます。

今日までの町の発展は、国県のお力沿えとともに、多くの先人をはじめとする町民の皆さま方の日頃からの努力の賜物であると、心から敬意と感謝を申し上げます。

平成二十八年度は、節目にふさわしい記念事業の実施や敬老会・美術館企画展等各種事業を計画してまいります。

災害に強いまちづくりを

毎年、日本列島では、地球温暖化の影響か、自然災害が多発し、全国各地に大きな被害を与えております。

町でも昨年十一月三十日に芦平区に大きな土砂災害が発生しました。

幸いにも、人家に被害はなかったものの墓地と畑の一部が崩落し、現場近くの三世帯六人の方には自主避難をしていただき、今も不便な生活を強いられているところ です。

何よりも安全の確保を最優先し、警戒監視体制を強化し、原因の究明、そして一日も早く復旧工事ができるよう国・県とともに全力で取組んでまいります。

(十二月六日現在)

災害発生時に、何よりも行政は、町民に的確な情報を伝え適切な指示と、大切な町民の命を守る責務があります。

安全、安心なまちづくりの実現に努めてまいります。

本年度の重点施策は

継続事業、不断に湧き上がる課題にしっかりと取り組むとともに、「住んでいて良かった」、「新たに住みたい、住み続

けたい」と思われるまちづくりを町民の皆さまと目指し、特に、地方創生戦略の着実な実施により、人口減少を緩やかにすることは待たなす。

移住定住促進を図るために、新規事業として、旧町公民館跡地に、若者・子育て住宅の建設をし、宅地の造成、また出産祝い金、店舗改装補助、雇用定住促進等の事業を計画しているところです。

引続き住宅取得助成、通学費補助等を実施し、若者定住、子育てしやすい町づくりをめざします。

保健・福祉・環境・教育・高齢者対策等の更なる充実と、農林商工観光業の振興に努め、中部横断自動車道の整備計画への早期実現に向けて、国・県へ要望してまいります。

結びにあたり、町制施行六十周年の節目の年が、ご家族とともども、ご健康で幸多い年でありまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



「申」年男・年女の皆さんに 新年の抱負を語って頂きました

新年あけましておめでとうございませう。

公民館報編集委員会では、平成二十八年の新年号発行にあたり、「申」年男・年女の方々に「新年の抱負」を語っていただきました。

私の役割

土村栄町

宮下 仁 まさし



途中、敵の魚雷攻撃に遭い輸送船もろとも海底の藻屑と消えたそうです。その同じ日の朝、私はこの世に生を受けました。波瀾万丈の人生の幕開けです。母の実家、父の生家そして東京へと、成人するまでに五回の引越しを覚えております。

さすがに、六回目の年男を迎えるとなると今さら將來への夢や希望とはいかず、そのことは若い皆様にお任せするとして、昨年は戦後七十年の節目の年であり、自分の人生を振り返りながら皆様への伝言とさせて頂きます。一九四四年九月二十一日、某自動車会社の技術者であった父は国の方策でフィリピンでトラック生産工場を立ち上げるため、軍属として徴用され多くの仲間や資材と現地へ向かう

く頑張ったね。もう頑張らなくてもいいよ」と言って送り届けるのが、私に与えられた生まれた時からの役割、使命です。

一日一歩

東馬流

北原裕一・富美子



北牧村、小海村が合併した昭和三十一年に二人は生を受け、たかね保育所、北牧小学校、小海中学校の十一年間、何回かのクラス替えもあつたが、ずっと同級生だった。

この年、小海町公民館報

の発行が始まり、私たちとともに還暦を迎える。

申年は御柱の年。そして私たち夫婦は珊瑚婚のお祝いと本厄の厄払いと忙しい年になりそうだ。

四人の子供たちも成長しそれぞれの道を歩んでいる。面倒を見られる親はひとりになってしまった。

お互い歳を重ね、厄年にはいろんな役が回ってくる役年だと理解し、家族や会社そして町のためにも頑張っていきたい。

お互い、足を引っ張らないで手を引っ張るようこれからも仲良く暮らしていこうと考えています。

日本という国が様々な問題を抱え、それぞれの立場の人たちがその対応に追われている。

この町に生れ、この町で育ち、ほかの町のこととはあまり知らない二人だが、誰よりもこの町を愛すること

に尽くしたい。
孫たちが『小海に住みたい』と言ってくれるような環境づくりに努力し、終の棲家で家内より一歩先に天寿を全うすることが夢である。

結びに、今のままでは小

海町も廃れてしまう。何をどうするか家族で考えたい。

良い加減

親 沢

油井 公昭



人生四回目の年男ということで新年の抱負について一言ご挨拶申し上げます。

あつという間に四十八歳になり、何をすることも責任が重くなってきたような気がします。今までさうとう

いい加減だった私が、なんだか最近では細かな人間になつてきた様なそんな気がして自分らしくないなと感じているこの頃です。今年、家庭・仕事は勿論の事、趣味の歌を入れて行こうと思っております。

何でも夢中になる性格なのでついつい入れ込み過ぎで空回りをする傾向があるため、今年のはらりくらしり周りを見ながら人生歩けたら丁度良い加減になりそうなのがしております。

また、仕事柄、佐久病院

は地域活動・文化活動が非常に盛んな病院です。歌や何かの活動で地域の皆様のお役に立てれば幸いです。また、年男、節目の年として原点に返り、もう一度自分を見つめ直す事も大切だと感じております。最近出会った、渡辺和子さんの本で『置かれた立場で咲きなさい』は非常に年男の私にはふさわしい言葉だと感じております。今年はこの二つの言葉をスローガンに掲げ、日々精進します。まずは、家族の健康を祈り、そして仕事柄、長野県の健康寿命延伸に向け力を注ぎたく思います。

六年になったら がんばりたいこと

小海小学校

松本 結愛 ゆあ



私は、もうすぐ六年生になります。小学校の最上級生です。私は、次の二つのことについてがんばりたいと思っております。

一つ目は、勉強です。国語ではテストでも点がいいので、今年もしっかりと漢字を覚えたり、テストで文をよく読んだりして、もったいい点を取りたいです。算数の計算はできるけど図形の問題が苦手なので、来年は授業の復習をして、しっかりと覚えたいです。

二つ目はスケートです。今は陸トレなどの練習をがんばっています。練習には一生けん命取り組んでいますが、大会では途中からばててしまい、いいタイムをだすことができません。

だからこれから基礎の練習をがんばりたいです。そうしたら体力もつくと思うし、スケートイングが良くなれば、速く滑れるようになりますと思うからです。

六年生になったら、いろんな行事も最後になります。私が楽しみなのは、音楽会、運動会、修学旅行です。音楽会は去年合奏でとてもいい演奏ができたので、来年もがんばりたいです。運動会は騎馬戦もあるのであきらめないでやりたいです。いろんなことに精一杯取り組み、心に残る一年にしたいです。

日々思う事

松原

鷹野良一・笑子えみこ



明けまして、おめでとうございます。

今年、私達夫婦は三度目の年男・年女を迎えます。結婚し十四年目になります。が以前もこちらの原稿を書かせて頂く機会がありました。その頃は子供に恵まれずに悩んだ時期でもありましたが、今では三人の子宝に恵まれました。

八歳、六歳、二歳の全員男の子！周りの方にはよく「大変ね」と言われますが、「大変です」(笑) イタズラもしますし、兄弟喧嘩もしょっちゅうです。すぐに怒ってしまいますが夜に子供の寝顔を見ながらちよつと言い過ぎちゃったかな、あれは八つ当たりだったよな等と日々反省している

自分がいいます。本当は、笑顔で優しい両親でいたのになって、思っています。

そんな不出来な私達を「大好き」と言ってくれる子供たちがいて、本当に幸せに思っています。

三人の息子達には賢くなくともいい、けど思いやりと感謝を忘れない大人へと成長してくれたらと願っています。

そして今年は七年に一度の『御柱大祭』の年です。前回は赤ちゃんだった上の子二人の息子も今回は『木遣り』に参加する予定で、楽しみです。地域の諸先輩の方には沢山の事を教えて頂き勉強して行きたいと思

います。これからも笑顔の絶えない家庭で小海町に住んで行きたいと思

ちいさなせんせい たちに学ぶこと

土村旭町

新津 舞妹まい



今年、年女。年月が経

つのは本当に早いものだなとびっくりしています。

私は現在地元を離れ、上田市の私立保育園で、三、四、五歳児混合クラスの担任をしています。頼りになる年長さん、わんぱくな年中さん、かわいいかわいい年少さん。計二十八人の愉快なクラスです。日々の保育の中で、子どもってすごい！と思うことがあります。

それは、「ありがとう」「ごめんなさい」が言えることです。「せんせい、ぎゅーしてくれてありがとう。」「おやつのおかわりありがとう」「おりがみやぶいちゃってごめんなさい。」どんなに小さなことでも、感じたことを素直に表現する力を彼らは持っています。

大人にはできないですよ。私が働き始めたと同時に入園してきた子どもたちが、今年三月、卒園を迎えます。当時の年長さんに手を引かれていたひよつ子たちが、春からはランドセルの一年生。本当に大きくなったなあとしみじみ感じます。私も彼らのように少しは成長できたかなあ？大人になつて忘れかけていた大切なことを教えてくれた彼らに、

ありがとうの気持ちを伝えられたらと思っています。

二十四歳かあ・そろそろステキな旦那様を・・と思うけれど約二名寂しくて泣いちゃう人がいるので、もう少し親孝行しようかな(笑)

幸多き一年になりますように・・。

六年間の最後に

小海小学校

米川 奨しょう



ぼくが六年生になってがんばりたいことは、二つあります。一つは算数です。

今年はまだあまりテストがよくできなかったです。なぜかと考えると、授業中しゃべってしまったり、計算ができなくて、特に割り算のやり方があまりよくわからなかつたりするからです。

来年は、先生の話を聞いて、黒板に集中して、ちゃんとノートをとりたいです。それから、たくさん問題を解きたいです。

二つ目は、野球です。うちのチームはあまり強くないで、練習にふざけてしま

う人たちがいます。五年生で十二人中四人がふざけてしまっています。その中に自分も入ってしまったいます。

試合の時はふざけている人や集中している人がいてチームがばらばらです。だから来年は気をつけて合つて声をかけていきたいです。

練習のときはふざけている人たちがまず自分が抜けるようにして、他の三人もふざけないでチームプレイができるように声をかけたいです。

六年生は、小学校の最上級生です。だから、最上級生らしく、下級生に優しくしてあげたいです。自分でも一生けん命がんばって、算数や野球の目標を達成したいです。

原稿をお寄せいただきまして皆さん、ありがとうございました。



南佐久郡総合文化展

第四十七回南佐久郡総合文化展が十一月七日、八日に佐久穂町公民館に於いて開催されました。郡下から絵画、写真、書道、手工芸など、二七〇点あまりが展示され、当町からは五十一名の作品が出品されました。

前日六日に審査が開催さ

れ、小海町からも多くの方が入賞されました。表彰をされた方は以下の皆さんです。(敬称略)

- ・書道の部
会長賞 依田 洋治
- ・手工芸の部
特選 加藤 里子
秀作 井出久美子
・手工芸の部(陶芸)
秀作 篠原三千子

- ・手工芸の部(一般)
秀作 篠原 幸次
・写真の部
秀作 大貫 敏夫



第六回分館対抗カローリング大会

今年度で第六回目となりました、分館対抗カローリング大会が、十一月十五日(日)、北牧体育館で行われました。

会場は北牧楽集館のとなり北牧体育館で行われ、回数を重ねるごとにたくさんの皆さんの参加をいただいております。今年度は十の分館から参加をいただき、分館から複数のチーム参加により、昨年よりチーム多い十八チームの参加により大会を盛り上げていただきました。

レーン数を四レーンにし、

トーナメントで試合に負けてしまったチームでも敗者復活戦を行い、再び試合ができるようにしてカローリングという競技を参加者に楽しんでもういただきました。

子どもたちのチーム、親子でのチームなど、チームも様々で多くの方が楽しく競技をしていました。

参加者は打球回数を重ねるごとに上手になり、ジェットローラーが中心付近に止まると、大興奮して、とても楽しそうにプレーをしていました。



十一月月中旬で寒い中の大会となりましたが、参加者の盛り上がりで寒さを感じさせない大会となりました。

壮年ソフトボール「オール小海」全国大会で快挙!

小海町壮年ソフトボール連盟の「60クラブ」を母体とする、平均年齢七十・七歳の「オール小海」が、昨年の十月三十一日、十一月一日の二日間、静岡県牧之原市で行われた「第十二回ジョイフルスローピッチソフトボール全国大会」において、出場した日本の十八チームの頂点となる「Aブロック準優勝」の好成績を残しました。

た。

大会二日目、各予選ブロック一位通過の五チームが集うAブロックに進出した「オール小海」は、二試合いづれも大差で勝ち上がった強豪チーム、本荘ソフトボールクラブ(秋田県)と対戦しました。両チームとも走攻守に好プレーが相次ぐ白熱した試合展開になりましたが、一対一で迎えた最終回、二死からの連続二塁打でサヨナラ勝ちしました。

決勝戦は、念願の台湾チーム、台湾一通鑑との対戦になりました。台湾チームは、国際交流を重んずる大会の趣旨から年齢制限に幅があり、三十代を含め、ほとんどの選手が五十代のためさすがに力及ばず、四対十三で敗れました。

試合結果は次のとおりです。

- 優勝 第1分館
- 準優勝 第4分館A
- 第3位 第3分館A
- 第3位 第7分館B

試合には負けましたが、昨年六月、台湾に遠征し、熱烈歓迎を受けた「オール小海」は、試合中も笑顔と拍手と握手と片言の英語でお互いのプレーを称え合い、大いに台湾チームとの友好



親善を深めました。閉会式において、大会長から、「オール小海」は、日本の非常に優秀なベテランチームであり、試合の随所で若々しく、素晴らしいプレーを見せてくれました。」と講評していただき、優勝した台湾チームやスタントに陣取った台湾の明るく、華やかな応援団、観客、競技役員の方々から温かい声援と盛大な拍手をいただきました。

その拍手喝采を浴びながら、チーム一同満面の笑みで、「Aブロック準優勝」というチーム結成以来初の快挙と「小海町」を多くの方にアピールできたことを喜び合いました。

小海のお宝100選

49

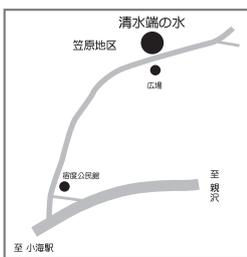
認定番号49

笠原

清水端の水



このお寺は医王山東明寺といい、本尊は当方薬師瑠璃光如来様で、その薬効は広く近郷近在に知れ渡り、西暦1800年・天保の昔より多くの信者がお参りのため後を絶たなかったそうです。そのお薬師様の境内からあふれ出る、薬効顕かなる霊水は清水端の水として大変親しまれ、現在も多くの近在の人々が、飲料水として利用しています。水質検査はしてありませんので、飲用する場合には、個人の責任においてお願いします。



中村 黒澤静雄さん 民謡全国大会出場

中村の黒澤静雄さんが昨年十月十五日、国技館で行われた民謡民舞全国大会高年三部に出場されました。

黒澤さんは、一昨年の民謡山梨県・長野県連合大会で優勝され、長野県・山梨県の代表として、今回の大会に出場されました。大会では「流水舟歌」を歌われ、卒寿を迎えた出場者として表彰されました。

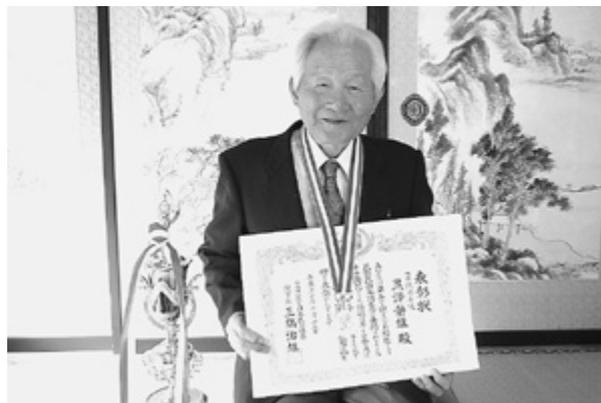
民謡を始められたきっかけは終戦後、戦地から戻られた後、小諸駅で流されていた小諸馬子唄を聞いて、感銘を受け、民謡に興味を持ち始めたとのこと。本格的に民謡を習い始めたのは、退職後六十五歳くらいからで、その後、先生について練習を重ね、今回の大会出場となりました。

昨年九十一歳を迎えられ

た黒澤さんは、今後の目標として、『なお、一層努力し、今一度全国大会に出場して優勝するのが夢』と語っておられました。

これからも元気に民謡を歌っていただきたいものです。

(写真のトロフィーとメダルは山梨県・長野県大会で優勝されたときのもの)



「ギャラリー創」からのお知らせ

○小海町フォトフェスティバル2015プレ
1月30(土)～2月21(日)
12月12・13日に行われた小海に集まった写真好きが「決められた時間、決められたエリア」で撮影した写真イベントの作品展示。
松原湖観光案内所
電話 93-2005
水曜日休館

1月～3月の 生涯学習事業

- 体育行事・教室**
松原湖スケート大会 (小学校の部)
1月11日(月・祝)
センター杯スケート大会
2月11日(木・祝)
ソフトバレー大会
2月28日(日)
健康増進教室
1月17日(日)・31日(日)
2月14日(日)・21日(日)
3月6日(日)・20日(日)
ストラップ作り教室
1月21日(木)
- 催事**
成人式 1月3日(日)
観劇ツアー(舞台)
1月23日(土)
- 交流事業**
氷と雪の体験ツアー (大洗町交流)
1月16日(土)
1月17日(日)
- その他教室等**
第4回地域歴史講座
「小海町の酒屋について」
1月14日(木)
- 移動図書**
毎月第1・第3火曜日(休日の場合は、その翌日)
- 北牧楽集館営業時間**
平日 9時～21時30分
日曜日 9時～17時
・会議室等のご利用を希望される方は、お問い合わせ下さい。
- 小海町図書館営業時間**
平日 9時～19時
日曜日 9時～17時
※毎週火曜日は休館日
※毎月最終金曜日は整理日のため休館日
- 北牧楽集館・図書館**
総合センター
年末年始予定
12月29日(火)～1月3日(日)まで休館
- お問い合わせ先
小海町生涯学習センター
TEL 0267-9214391

第5回地域歴史講座
「小海からのお伊勢参り」
2月12日(金)
英会話教室
第1・第3火曜日

みんなの楽集館

この冬「ぶらりと楽集館デビュー

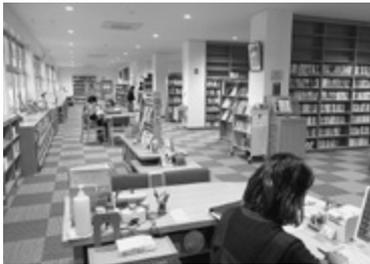
冬場のお供に 図書館・トレーニングルームが熱い!



10月4日の開館から3カ月余りが経過し、大勢の町民の皆様にご来館いただいています。これまでの学習館来館者は、15,000人余りで、図書館、トレーニングルーム、展示物の見学及び各団体・グループ活動等で大勢の皆様にご利用いただいています。

11月末までの2カ月間の利用状況は、楽集館登録者(楽集館登録カード発行)が854人、図書貸出利用者は1,240人(1日平均25.1人)、貸出図書数は2,810冊(1人平均2.2冊)、トレーニングルーム利用者は860人(登録者170人、1日平均15.4人)となっています。

まだ来館されていない皆さんは、この冬是非「ぶらりと楽集館デビュー」をして頂きたいと思います。また、長い冬の運動不足解消、コタツ番のお供に是非図書館の貸出図書をご利用ください。平成28年も健康づくり、生きがいづくり、仲間づくりは楽集館で・・・!お待ちしております。



「町の小さな図書館」

今年も、小さくてもキラリと光る図書館、誰でも気軽に訪れることが出来る、敷居の低い図書館を目指しております。居心地のいい空間、お気に入りの席で自由な時間をお過ごしください。座席は50席。定期的に読み聞かせイベントや様々な教室講座も開設しております。合わせてご参加を頂きたいと思います。

蔵書はまだ3万冊余りですが、皆様に寄り添った暮らしや趣味、学習等のお役に立つよう、様々なコーナーを設け、本の紹介やリクエストにも答え、蔵書の充実を図ってまいります。また新聞雑誌コーナーでは新聞8紙のほか、雑誌も定番のものから、趣味の釣りや登山、ゴルフなど多数揃えております。新聞はお茶を飲みながらブックカフェでお気軽に読みください。

今年は図書館へご寄付を頂きました

千葉県在住の遠藤章雄様(松原湖高原に別荘所有)から図書の充実を目的に35万円のご寄付を頂きました。図書館では、ニーズの高い「大活字本」の図書購入に当てさせていただきます。「遠藤文庫」が出来ましたら皆さんにご紹介いたします。

第1回図書館祭(知る・楽しむがテーマ)

11月14日(土)、町の公民館登録グループのご協力により、第1回図書館祭を開催しました。あいにくの雨でしたが、朝から子どもやご家族など90名程の皆さん

が来館され、各イベントにご参加を頂きました。紙芝居や絵本の読み聞かせ、紙人形劇、リトミック体操、図書館クイズなど図書館を知り楽しんでもらう企画で賑わいました。



図書館祭り



クリスマス教室

「丸ごと小海町、町を知るには資料館」

町の歴史文化等を丸ごと紹介しています。

芦平地区の崩落の秘密がわかる、小海の成り立ち、7不思議のコーナーへ是非お立ち寄りください。

冬の企画展は、県立歴史館に貸し出していました獣面土器が戻ってきましたので、貸出土器企画展を開催する予定です。合わせて、地域の魅力再発見・小海かるたで、綴る小海町、春の企画展は「三番叟」を予定しています。

「熱い人気の健康トレーニングルーム」

今年の冬はトレーニングルームが、冬の運動不足解消、ダイエット、筋トレ、介護予防等それぞれの健康づくりに励む人が多く、熱い人気です。



また運動療法士の飯島先生を迎えての健康増進教室も開催中で、それぞれにあった筋トレ・運動等、個別指導を実施しております。合せて機械メーカーのトレーナーによる効率的な機械の使い方等の指導を行っております。

トレーニングのコツは、1にも2にも長く続けることが大事です。そんな皆さんのごんばりを応援しますので、お気軽にご参加ください。

伝言板

- ・レンタルルーム利用者を募集しております。(月貸しです)
- ・活動が終わった後は交流室であったかいお茶タイム、読書タイムがお勧めです。

人権に関する標語

十一月二十九日(日)に第二十三回人権を考える町民の集いが町総合センターにて開催されました。その際、小海小学校、小海中学校から人権に関する標語を募集し、多くの標語をお寄せいただきました。子ども達が普段の生活から人権に関して思っている事をそのまま標語しています。これをお読みいただき、「人権」について考えるきっかけとしていただければと思います。

小海中学校

1年1組

ごめんねの その一言が 仲なおり

池田 海斗

思いやる 君の言葉で 笑顔になる

奥原 愛梨

だれにでも 住みよい町を バリアフリー

新津 純平

1年2組

増やそうよ バリアフリーを 未来にね

井出 恵介

『ありがとう』 言われて心 あたたまる

篠原 楓

いじめをなくして広げよう三つの (和) (笑) (話)

依田 悠成

2年1組

なくそうよ 世界の差別 自分たちで

志村 嶺

話すとき 相手の気持ちを 第一に

関 琢郎

君こそが イジメ砂漠の オアシスに

溝口 零香

2年2組

君だけの 花を咲かせよう

有坂空希翔

人の嫌いな所を探すより 人のいい所を見つけよう

篠原 穂乃

声なき声に 耳を傾けよう

新津真里亜

3年1組

いじめやめ 明るい未来へ 一歩前進

浅野 零

変わろうよ その行動で 誇れる自分へ

中島 玲奈

広げよう みんなで創る 笑顔の輪

渡辺 未咲

3年2組

認め合い 理解を深める お互いに

菊原 規弘

友達を 思う気持ちに 嘘はない

篠原 真奈

よく考えよう 自分の言葉 相手の気持ち

高橋 莉子

教育委員会だより
教育こうみ

共育の広場

Vol.10
 …1月号…

小海小学校 マラソン記録会

11月12日、校内マラソン記録会が行われました。運動会が終わってから少しずつ練習を重ねてきたマラソン。全校体育では音楽に合わせて休まず走る練習もしました。10月の終わりから11月に入ってから練習の中で記録もとり、自分に挑戦してきました。記録会のコースは学年に応じて校庭と学校の周りを走ったり、相木川を見ながら校舎の周りを走ったりします。学年が上がると周



回数が増えていき、校舎の周りには坂道もあるので苦しさから練習では歩いている姿も見られました。いよいよ当日、時折日も差す穏やかな天気の中、沢山のお家の方の声援に後押しされて、スピードも上がり見事に走りきりました。交通安全を確保して下さった地域の皆様にも助けていただき、感謝申し上げます。



小海中学校 先生方も勉強しています。



10月28日(水)に小海高校の先生方と、11月6日(金)に南佐久の中学校の先生方と、11月25日(水)に小海小・北相木小・南相木小・小海高校の先生方と研修会を持ちました。いずれの会も本校に来ていただき、生徒の学ぶ姿を参観していただきました。その後の話し合いの内容は、子どもたちの学力や生活の仕方であったり、教師自身の授業への工夫であったりと多岐にわたります。自分の実践を真摯に振り返りながら、日頃向き合っている子どもたちの姿を語る先生方の表情は温かく真剣です。小学1年生から高校3年生までの子どもたちの健やかな学びと成長を共通目標に、近隣の先生方が集い、先生方自身が自己研鑽する機会となっています。



また、本校では教職員による非違行為の根絶を目指し、日常的に研修を進めています。飲酒運転をはじめ、体罰・パワハラ・スクールセクハラ・個人情報の紛失等、事例を元に「どうすれば防ぐことができたのか」「起きてしまった後の対応にはどのようなことがあるのか」「自分のどんなところに事故を起こしやすい傾向があるのか」と話し合ったり、自己点検したりしています。



今! 小海高校 幅広い学びに取り組んでいます。 小海高等学校 大井 美富子

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。本校では生徒の幅広い学びのために学校外の方々とも連携して様々な活動を行っています。高大連携の取り組みとして、筑波大学の大学院生と毎年交流を行っていましたが今年度で15回目となりました。毎年教授と二十数名の学生が来校し、進路講話や講演などをいただき交流を行います。生徒の感想には、「人生で大切なことなど考えたことが無かったのでいい学習になりました。」「今やるべきことを常に考え、行動を起こしていくことが大切だと思いました。」等大変参考になり、認識を深められたというものが多くありました。また、ここ数年、冬季間にオーストラリアからの留学生を受け入れていて、今も2名の留学生が小海高校で学んでいます。生徒は居ながらにして国際交流を行い異文化に触れる機会を持つことができます。

島崎藤村の言葉に、人の世に三智あり『学んで得る智』『人と交流して得る智』『自らの体験によって得る智』という言葉がありますが、交流や体験で得る智も大切にして、全人的発達を促す教育を充実させていきたいと思います



教育委員会情報 11月

定例教育委員会等が行われました

●11月教育委員会（平成27年11月25日）

- 議1 平成28年度学校運営について
- 議2 後援依頼について

・ 学校長との意見交換をし、平成28年度の学校運営について協議しました。
 ・ 3件の後援依頼を承諾しました。

●11月中学校組合教育委員会（平成27年11月25日）

- 議1 平成28年度学校運営について

・ 学校長との意見交換をし、平成28年度の学校運営について協議しました。

●第2回学校給食運営委員会（平成27年11月19日）

- 議1 平成28年度学校給食の運営について

- 1 主食（米飯・パン・麺）の回数については、現状どおりとしました。
- 2 来年度より地域食材を活用した「ふるさと給食の日」を設け、ふるさと教育を更に推進することとしました。
- 3 給食費の見直しについては、食材費の高騰を踏まえ保護者アンケートを参考に来年度から引き上げることとしました。
- 4 給食費の徴収については、1食単価徴収に変更することとしました。
- 5 見直しについては、PTAと協議し、最終決定することとしました。

「学校生活相談センター」で子ども無料相談電話を開設します。

県教育委員会が設置している「学校生活相談センター」では、学校生活における子どもの悩みをお聞きし、相談に応じるため、子ども専用の無料相談電話を開設します。

開設日時：平成28年1月6日(水)～1月22日(金)

時間 午前8：30～午後7：00

(土・日・祝日を除きます)

電話番号：☎**0800-800-8347**



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

※上記無料相談電話は子ども専用です。保護者の方や受付時間以外は、以下の学校生活相談センター常設の相談電話におかけください。(24時間受け付けています)

電話 **0570-0-78310**

熱い共育人

vol.8

小海中学校

講師

いしはら だい き
石原 大暉



小海中学校にお世話になり今年で2年目になります、石原大暉です。昨年、小海中学校に勤務が決まり学生時代スケートでお世話になった土地で勤務できる「うれしさ」と初めての教員生活への「不安」という2つの気持ちがありました。4月、子どもたちと出会い、素敵な笑顔と素直な心、気持ちの良いあいさつに私の「不安」はなくなりました。2年目の現在も日々新鮮で新たな発見をしながら子どもたちと一緒に奮闘しています。

私の地元は軽井沢町ですが、中学3年間、高校3年間とスケートで小海町にお世話になりました。私はスケート部の顧問をさせていただいています。スケート部の選手には、私の技術や知識を全て伝えるつもりで指導しています。昨年度は、全国中学校大会女子3000mで3位、団円で女子8位という成績を残すことができました。今年度も順調にスタートすることができています。スケート環境に恵まれている小海の地に「感謝」して結果で恩返しをしていきます。

今年度も精一杯子どもたちと向き合って生活していきますのでよろしくお願いいたします。

2015アジアンオープントロフィー大会に小海中学校から出場!

2015アジアンオープントロフィー大会が12月16日から17日にかけて、フィリピンのマニラで開かれ、日本選手団の一員として、小海中学校2年の篠原理沙さんがショートトラック競技に出場することになり、12月11日に町長を表敬訪問し、激励を受けました。



広報こうみ

第132号

<http://www.koumi-town.jp/>

E-mail koumi@koumi-town.jp



平成27年11月8日(日)に行われた御柱大祭御神木伐採山神祭

今後の予定 御柱大祭 山出し山神祭 平成28年2月7日(日)

御柱大祭 里曳き建て御柱 平成28年5月7日(土)～8日(日)

第32回 小海町健康福祉まつり



日時：平成28年2月21日(日) 午前9時30分～午後3時

場所：小海町総合センター

内容：健康・福祉の展示 ステージ発表 復興支援物産展 ふれあいフリーマーケットなど

お昼には、混ぜ寿司やあんこう汁、豚汁のふるまいもごぞいます。みなさんお誘いあってお出かけください。

もくじ

御柱大祭御神木伐採山神祭	12
第32回小海町健康福祉まつり	12
平成27年度地区懇談会の報告	13
マイナンバー制度についてNo6	14
チャレンジこうみ3050	15
総務課から納期のお知らせ	15
地域おこし協力隊	16
税務署からのお知らせ	16

町政ご意見箱意見一覧	16
子育て小海ちょこっと情報	17
シリーズ防災@	18
すこやかBOX	19
平成28年度佐久地区森林祭が 小海町で開催されます	19
第59回敬老会が行われました	20
直売所生産者セミナー開催	20

今年はやってみませんか 「芝」と「わさび」	21～22
八峰の湯だより	23
氷上トライアスロン小海大会 参加者再募集	23
くらしの情報	24
子育て支援だより	25
やすらぎ園だより	26～27



平成27年度 地区懇談会の報告

平成27年度地区懇談会を分館単位11箇所で開催し、多くの町民の皆さんの出席をいただき119件のご意見等が出されました。ご協力ありがとうございました。

懇談会の概要を報告します。

期日	地区	参加者	期日	地区	参加者
10/13	稲子・芦平	12名	10/29	本村・中村・大州	11名
10/14	松原・八那池	12名	10/17	親沢・川平	14名
10/16	鑑掛	8名	11/4	宿渡・笠原・卒道	17名
10/24	馬流・杉尾	13名	10/31	東馬流・本間川	25名
10/26	本間・宮下・溝の原・五箇	19名	11/9	大畑・芦谷・箕輪・小海原	12名
10/27	土村	24名	参加者計		167名

主な質問、意見、提案、要望とそれらに関する対応

1. 総務課関係 [62件]

◇小海町まち・ひと・しごと創生総合戦略（地方創生）について

- ・本格的な人口減少、少子高齢化社会を迎え地域経済の活力が失われるなか、人口減少と地域経済縮小の克服を目的に、「安定した雇用の創出」、「人口の増加に繋がる新しい人の流れ」、「結婚と子育て支援」、「確かな暮らしの営み」の4本を柱とし、若者が定住することによる地域の活性化を図って参ります。

◇マイナンバー他行政全般にわたる質問や意見について

- ・全ての住民に番号を付して、社会保障・税・災害対策の分野で情報を管理するマイナンバーの通知が始まりました。町民の皆様が戸惑うことが無いよう対応して参ります。
- ・ご質問やご意見に対し適切な判断による、迅速な対応に努めて参ります。

2. 町民課関係 [12件]

◇町営バスなど交通関係について

- ・町民の交通手段を確保するための町営バス、高齢者など交通弱者の移動手段としてのタクシー利用助成などにより交通の確保を行って参ります。

◇その他、防災、環境、美ノ輪荘の移転などについて意見、要望

- ・安全で安心な住みよい町づくりに努めて参ります。また、美ノ輪荘の移転については、佐久広域連合で事務を進めて参ります。

3. 産業建設課関係 [33件]

◇道路・水路の改修のほか、中部横断自動車道、広域農道、国・県道などについて

- ・地区担当職員と区長さんが連携を取り、集落再生支援事業を有効に活用して頂くとともに、担当課において現場を確認し計画的に対応して参ります。
- ・中部横断自動車道、広域農道、国・県道関係については、関係機関と連絡調整を行って参ります。

4. 教育委員会関係 [10件]

◇北牧楽集館のほか教育行政について質問や意見

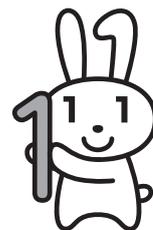
- ・この10月1日、旧北牧小学校が生涯学習センター北牧楽集館に生まれ変わりました。大勢の皆様が楽しく集う館となるよう運営に努めて参ります。

5. 松原湖高原観光交流センター（八峰の湯）関係 [2件]

- ・健康増進、地域振興、観光交流人口の増加に繋げ、来場者に「くつろぎのひと時」を楽しんで頂ける施設運営を目指して参ります。

マイナンバー制度について：No.6

マイナンバーに便乗した 詐欺が多発しています。



内閣府のコールセンターや消費生活センターには、マイナンバー制度に便乗した詐欺、不正な勧誘や個人情報の取得を行おうとする電話、メール、手紙、訪問等に関する多くの相談が寄せられています。

《事例－1》

行政機関を名乗る者が訪問し「マイナンバー制度の導入に伴い、個人情報を調査中である」と言って、資産状況や保険の契約内容を尋ねられた。

《事例－2》

役所の職員を名乗る者が訪問し、「市役所から来た。マイナンバーカードにお金が掛かる」などと言われ、マイナンバーカードの登録手数料名目にお金をだまし取られた。

《事例－3》

携帯電話に「あなたの個人情報が漏えいしている」「個人情報を守るため、必ず手続を行ってください」「マイナンバー情報が漏れると住民票の異動、銀行口座の開設など簡単に出来る」などと記載されたメールが届き、個人情報の削除費用などとして電子マネーを購入するよう指示され、その電子マネーの利用に必要な番号を送信させられてだまし取られた。

◆国や役場の職員が、マイナンバーに関連して家族構成、資産や年金、保険の状況等をお尋ねすることはありません。

◆不審な電話は直ぐに切り、訪問の申出があっても断ってください。不審なメールは無視しましょう。

◆万が一金銭を要求されても決して支払わないようにしましょう

◆少しでも不安を感じたら、直ぐに役場(92-2525)、又は下記の相談窓口ご連絡してください。

【ご相談はこちらの窓口へ】

◇通知カードや個人番号カードのご相談

総務省 個人番号コールセンター …… 057-20-0178 0120-95-0178
平日 8:30~22:00 土日祝日 9:30~17:30 (年末年始を除く)

◇不審な電話などを受けたら

消費者ホットライン …… 188 (いやや!)
佐久消費生活センター …… 0267-62-2111
平日 9:00~16:00 (土日祝日、年末年始を除く)

◇詐欺などの被害に遭われたら

警察 相談専門電話 …… #9110 026-233-9110
平日 8:30~17:15 時間外は警察本部当直 (24時間対応)

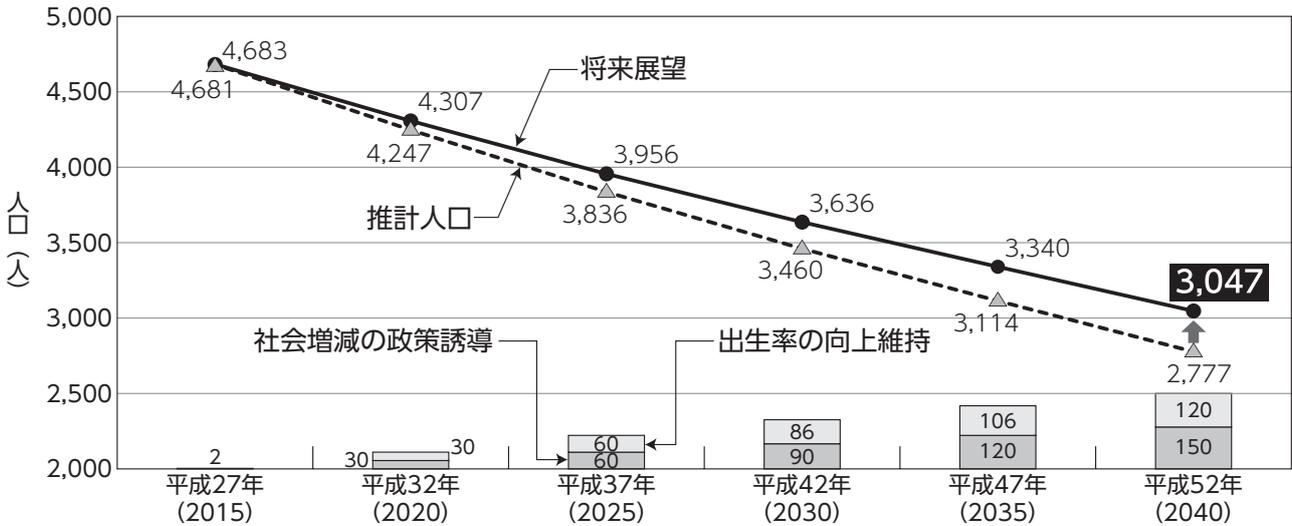
小海町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました

～チャレンジこうみ3050～

小海町のまちづくり施策を再度、検討することで、より効果的に施策を実施し、特に人口減少への対策をたてる必要があると考え、小海町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。

小海町 人口ビジョン

このままでは、人口が2040年に2,800人以下となる可能性があります。移住・定住者を増やし、出生率を向上させることで、2040年に3,050人程度を維持できるような戦略をたてました。



小海町 総合戦略

小海町では、2040年に3,050人程度を維持できるように、アンケートの実施や、意見交換を行い、4つの柱を立てて、人口減少問題に取り組み、戦略的に対策していくこととしました。

- (1) 小海町に安定した雇用を創出する
- (2) 小海町への新しいひとの流れをつくる
- (3) 小海町で結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- (4) 小海町で確かな暮らしを営み、地域の共存を図る

総務課から納期のお知らせ 平成28年1月～2月の納期は下記のとおりです

口座振替日	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢者医療保険料
1月26日(火)	7期	7期	7期
2月26日(金)	8期	8期	8期

町税等の口座振替をご利用の方は納付月の26日が振替日となります。
 前日までに残高の確認をお願いいたします。
 また、窓口納付の方につきましては、納期限が各納付月の月末となります。
 窓口納付の方は、納付の煩わしさのない口座振替納付のご利用をお勧めします。
 納税が遅れますと督促状が送られ延滞金が課せられますので、必ず納期限内に納税をお願いいたします。

アウトドアブームでさらに盛況!「松原湖高原オートキャンプ場」

こんにちは。地域おこし協力隊の細谷です。

小海町も徐々に冷え込みが厳しくなってきましたが、皆さんお身体の具合は大丈夫ですか?今回ご紹介するのは、「松原湖高原オートキャンプ場」です。

こちらのキャンプ場は八峰の湯周辺の林の中にあるキャンプ場ですが、GWやお盆などの連休になると町外から老若男女問わずお客さんたちで大盛況の様子。今年のシルバーウィークではここ数年でも1番のお客さんの数だったとか。実はボクも連休などのハイシーズンにはここでスタッフとして働いている時もありますが、お客さんに色々話を聞いていると、「リピーター」「口コミで来た」という方がたくさん。どうやら必要最低限、シンプルな設備や首都圏近郊のキャンプ場に比べての広大な敷地といった点が「のんびり」しやすい環境に最適だそうです。なかなか町内の方だとあまり知られていないかもしれませんが、小海の人気スポットの1つではないでしょうか。

今年度の営業は終わってしまいましたが(コテージの営業は通年)いつかここで観光客と地元町民の交流の場になるような企画もあればいいかもですね。



税務署からのお知らせ

国税に関するご相談は、まず電話にてお問い合わせください。

税務署におかけいただいた電話は、自動音声案内でご案内しております。内容に応じた番号を選択してください。

- 所得税の確定申告、税金の納付相談
- 個別的なご相談のための予約手続き
- 税務署からの照会に関するお問い合わせについては、『2』を選択してください。

佐久税務署
電話 0267-67-3460 (代表)

【所得税の確定申告をされるすべての皆様へ】

確定申告書への復興特別所得税額の記載漏れにご注意ください。

平成25年分から平成49年分までの各年分については、所得税と併せて復興特別所得税の申告及び納付をすることとされています。

復興特別所得税の額は、各年分の基準所得税額(原則として、その年分の所得税額)に2.1%の税率を乗じて計算した金額です。

町政ご意見箱意見一覧 (各課別) 11月

町民課	ご意見	今年度開館した楽集館についてとてもすばらしく、町民としてとてもうれしく思っています。また利用するのが楽しみですがお願いがあります。車の免許のないお年寄り、子供、障がい者のために小海町の路線バスのすべてに小海分院終点ではなく、楽集館前の停留所にならないでしょうか。午前9時、正午、午後3時位の時間帯にバスがあるととても助かります。ご検討お願いします。
	回答	北牧楽集館、町営路線バスをご利用いただきありがとうございます。 楽集館前まで路線バスを運行してほしいとのことですが、馬流の旧道は道幅が狭いため、バスの乗り入れが難しい状況です。高齢者、障がい者の方については、現在のタクシー利用助成事業をより使いやすくしていきます。

小海町奨学金貸与制度

子育て小海 ちょっと 情報

連載No.6

町では、次代を担う高校生・大学生に対する就学援助として、奨学金の貸与を行っています。

●貸与の資格は

町内に1年以上居住している学生又は、町内に居住する方から援助を受けて就学する学生の方で、一定の審査基準があります。

●奨学金の金額は

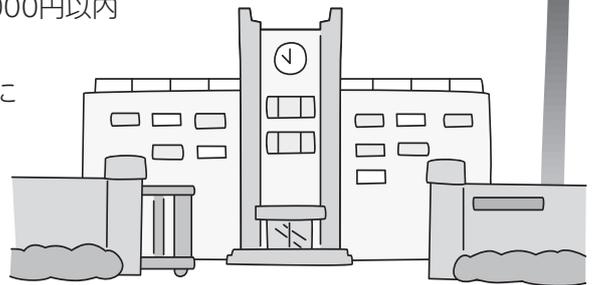
高等学校 月額15,000円以内 大学等 月額50,000円以内

●貸与の期間及び貸与の方法

その学校の正規の修学期間に、7月・11月・3月の年3回に分けて、4ヶ月分を指定口座に振り込みます。

●奨学金の利息と返還

利子は無利息で、償還は卒業の1年後から貸与を受けた期間の2倍の期間内に、償還していただきます。



お申し込み及びお問い合わせは、小海町教育委員会 電話92-2391までお願いします。
(申請書の様式は、町のホームページにも記載されています。)

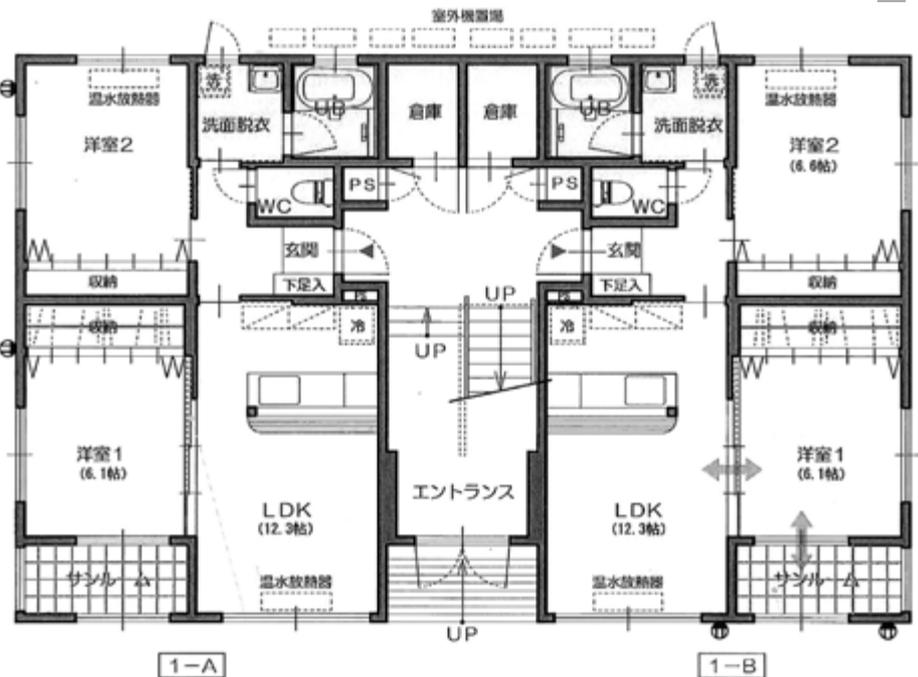
土村栄町に町営住宅建設中

若者定住を目的として、土村栄町に町営住宅を建設しています。若者、子育て世帯を対象とした2LDK、4戸の集合住宅です。平成28年3月に完成予定で、入居者の募集も3月に行います。

特徴

対面式キッチン、IHクッキングヒーター、全室バリアフリー、電気自動車用屋外充電コンセント、また、エコウィル^(※)の発電・暖房により光熱費を抑えます。

(※) ガスで発電し、その排熱を利用して給湯・暖房ができるシステムです。



家族で「防災」のことを話し合おう!

日頃から、家族で災害時の行動を確認し合っておきましょう。

ハザードマップを確認する

町で配布したハザードマップを見れば、自分が住んでいる地域が洪水や土砂災害の危険性がどれだけあるかがわかります。

家族や地域の人と日頃から確認し合っておきましょう。

災害時の行動を決めておく

「どこに避難すれば安全か」災害が起きたとき、とっさに判断することは難しいものです。事前に建物の耐震性や二次災害の危険性がある場所を調べておくことで、すばやく安全な場所へ避難することができます。

家族と離ればなれになったときでも、全員が無事でいられるように、あらかじめ災害時の行動を家族で話し合っておきましょう。

大人でも、子供でも、まず自分の身は自分で守るため、自分の身を安全な場所に置くことが大切です。

家族の約束事を決める

災害発生のもと、待ち合わせ場所や連絡方法を家族で決め、その決めた事を書いた紙を常に家族全員で携帯するようにしましょう。

集合場所・時間は具体的に

確実に家族と会えるように家族の間で具体的な待ち合わせ場所や時間を決めておきましょう。

例えば「中学校に集合」ではなく、「中学校の体育館の玄関前に集合」と具体的な場所を指定します。

「朝9時、または午後3時のどちらかの時間に集合」など、詳しく決めます。待ち疲れや不安の軽減につながります。

連絡手段は、複数決めておく

携帯電話ひとつだけに頼ってはいけません。

N T T の災害伝言ダイヤル171や携帯電話各社の災害伝言板、Facebook、Twitter、LINE など、様々なツールを活用しましょう。

家族の携帯番号、メールアドレス等の情報も書き記しておけば、携帯電話が使えなくなったときも安心です。

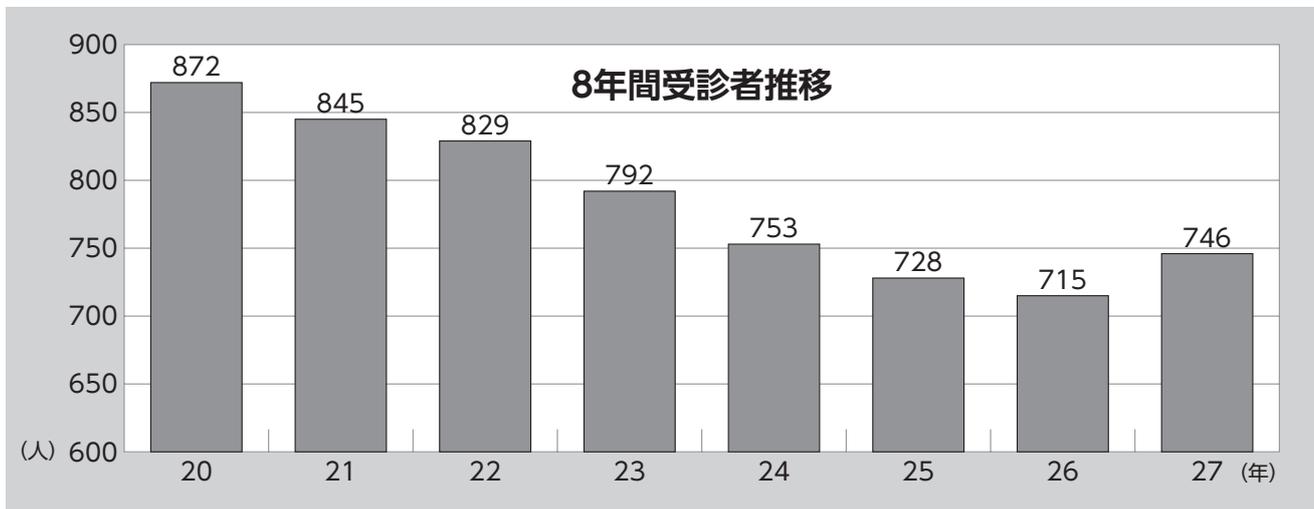


すこやかBOX

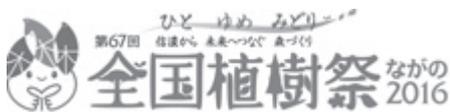
最近、みんな受けている!? 総合セット健診について

10月1日(木)~9日(金)までの土日を除く7日間、町の総合セット健診が行われました。この健診は、町民の方なら誰でも受けられるうえ、通常ですと12,000円程度の検査が1,000円で受けられる（金額は、検査内容と保険によって変わります）という、とてもお得な健診となっております。ご自身とご家族の健康を守る為にも、1年に1回は健診の受診をこころがけましょう。下記のグラフと表は、最近の総合セット健診の受診者推移です。

健診受診者数推移



今年も、人口が減少している中、健診の受診者が大幅に増え、保健推進委員の活動の成果と健康意識への高まりが背景として伺えるような結果となりました。また、3月には特定健診者（国保加入の40歳~74歳の健診未受診者）を対象とした健診も行いますので、今年度未受診の方は、是非受診されてみてはいかがでしょうか。なお、必要な方へはその後の特定保健指導へのフォローも実施しております。



平成28年度佐久地区森林祭が小海町で開催されます!

例年、市町村の持ち回りで開催されている佐久地区森林祭ですが、平成28年度は全国植樹祭が長野県で開催されるため、佐久地区森林祭も例年より規模を大きくして開催されます。

町の木カラマツの他、ツツジなどを植樹し、総合グラウンドー帯の風景にあった緑化活動を行います。また、森林教室として松原湖（猪名湖）を一周するウォーキングを予定しています。

会場 小海町総合グラウンドー帯
日時 平成28年5月28日(土)



総合グラウンドー帯で開催される森林祭では、小海

参加方法などは、決まり次第皆様にお知らせしますのでぜひご参加ください。

詳しくは佐久地方事務所林務課63-3153か、小海町産業建設課電話92-2525までお問い合わせください。

第59回 敬老会が行われました

おかげさまで、区主催の分散開催は4回目を迎えました。
区長様をはじめ、役員の皆様のご協力に、あらためて感謝を申し上げます。

今年度70歳以上の招待対象者は、男性577名、女性832名、合計1,409（箕輪荘除く）でしたが、男性185名、女性308名、付添170名、総勢663名の皆様にご参加をいただきました。

合わせて、喜寿（77歳）の皆様63名に、町よりお祝い品の贈呈をさせていただきました。



寸劇を取り入れながら、介護保険制度の説明をさせていただきました。（会場：八峰の湯）

◆各地区の開催実績（開催日順）

（参加者数：人）

期 日	地 区 名	開催場所	参加者（男）	参加者（女）	付 添	計
9/8(火)	本村区	八 峰 の 湯	8	13	5	26
9/13(日)	馬流区	あおぞらホール	16	36	21	73
9/16(水)	中村区	八 峰 の 湯	7	4	2	13
9/18(金)	八那池区	〃	8	9	9	26
9/19(土)	溝ノ原区	溝ノ原集会施設	5	12	3	20
〃	大畑・箕輪・芦谷・小海原区	メモリアルホールみつわ	14	28	17	59
9/20(日)	大州区	大州公民館	6	3	7	16
9/28(月)	松原区	八 峰 の 湯	7	13	5	25
9/29(火)	釜掛区	〃	13	19	12	44
10/1(木)	本間・宮下区	やすらぎ園	14	31	11	56
〃	卒道・宿渡・笠原区	八 峰 の 湯	10	12	7	29
10/4(日)	杉尾区	杉尾公民館	3	6	8	17
〃	土村区	土村集会施設	31	46	31	108
〃	親沢・川平区	松原湖高原ホテル	21	34	13	68
10/7(水)	稲子区	八 峰 の 湯	4	16	6	26
10/9(金)	東馬流区	〃	7	5	6	18
10/15(木)	本間川区	〃	7	13	4	24
10/20(火)	芦平区	〃	4	5	2	11
10/30(金)	五箇区	〃	0	3	1	4
合 計		19回	185	308	170	663

平成27年度 直売所生産者セミナー開催

1. 目 的 地域での農業・生産活動につながる知識や技術を学び
情報交換のできる場を設け、地産地費の輪を広げる。
2. 対 象 者 農業関係者、直売所生産者等
3. 主 催 佐久農業改良普及センター、小海町
4. 場 所 小海町役場大会議室
5. 講習内容



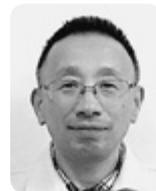
	1	2	3
日 時	平成27年12月17日(木) 13:30~15:00	平成28年1月21日(木) 13:30~15:00	平成28年2月18日(木) 13:30~15:00
内 容	『農業の基礎づくり、病害虫防除、リスク管理』講師：県農業技術課副主任専門技術員 山田和義 氏	『佐久穂町農産物直売所の取組み』講師：まちの駅農産物直売所の会長 市川和歳 氏	『直売所はおもしろい』講師：農業改良普及センター小海支所長 南澤基信 氏

※申込は不要です。

※お問い合わせは産業建設課農政係 電話92-2525までお願いします。

今年はやってみませんか ~条件不利な地域を逆転する発想~

「芝」と「わさび」



佐久農業改良普及センター小海支所長 南澤 基信

あけましておめでとうございます。一年の計は元旦にありと申しますが、新年を迎え、今年も、いや今年こそはと考えている方へ、農業について新しい取り組みを二例紹介します。

それは、水田の畦畔などの草刈りの手間を省く「芝」の活用と、しっかり小遣い稼ぎができる「わさび」の栽培です。

これらについて、昨年から当町で実証試験を行ってきたところ、おおむね良好で、当町でも取り組めることが確認できました。

そもそも、この試験に取り組んだ背景には、最近の農業・農村を取り巻く環境の動きにあります。

農業従事者の激減と高齢化、農地遊休化の加速、国際情勢等々。将来、農業・農村はどうなってしまうのだろうかと不安がよぎります。しかし、農村地域に営みがある限り農業を捨てるわけにはいかないのではないのでしょうか。そこで不利な条件の農村でも、有利に変える逆転の発想はないかと考えて試験に取り組んでみたのが、「芝」と「わさび」です。これらは、農業を行う人の労力を軽減でき、経営的にもプラスになる技術です。

小海町でもこの取り組みの普及を支援していきたいと考えております。県内各地で同様な取り組みが既に始まっています。初めは慣れずに戸惑うこともあると思いますが、この機会に是非挑戦してみたいと思いませんか。具体的には次の通りです。

【芝】

1 ねらい

傾斜地で畦畔が広い水田などでは年数回の草刈り作業が大変です。作業を労働経費として考えれば高く、炎天下での作業にもなり肉体的な負担や危険も大きくなります。また、請け負う人も見込めないのが現実です。そこで、畦畔を「芝」で覆うことで、草刈り作業はやらなくても済むようになります。高齢者でも管理ができます。さらに、芝で覆われた畦畔は美しいです。憩いの場としても活用してはいかがでしょうか。

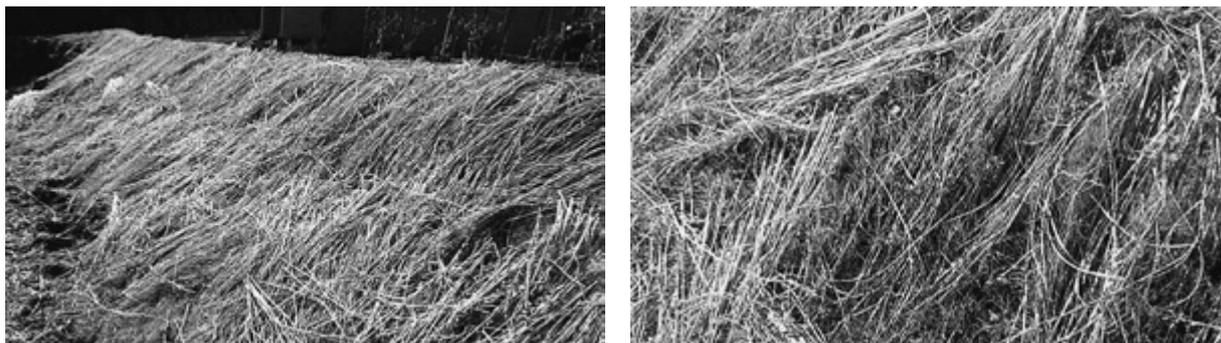
2 主な取組みのポイント

(1)作業スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
播種前準備							←→					
播種								←→				
施肥			←→						←→			

(2)育て方

「芝」の播種前の準備として1ヶ月くらい前を目途にグリホサート系の非選択性除草剤を散布し、畦畔の除草処理をします。枯れずに残る雑草があるときは再度散布し、全部雑草が枯死するまで徹底します。8月下旬から9月中旬に20g/m²程度の種子を播種します。芝の種類はクリーピングベントグラス(商品名: 畦畔グリーン)で寒冷で積雪にも対応できる寒地型の芝です。乾燥を防ぐため、わら等を敷くとよいでしょう。元肥は施用せずに追肥を少量、発芽して1か月後に1回散布して下さい。その後は、芝の様子を見ながら必要に応じて追肥施用します。



〔当町の試験ほ場：9月18日播種、11月の様子〕

【わさび】

1 ねらい

夏冷涼な小海町に適応でき、安定した収入が見込める作物としておすすめするのが「畑わさび」です。出荷先は既に決まっております、取引価格もほぼ一定です。規格がなく、葉、茎、根合わせて、出荷総重量で取引金額が決まります。また、花は直売所等へのお出しも可能です。高齢者でも簡単に栽培ができ、日陰がちな畑地が適地です。灌水施設は必要ありません。施設として必要なものは日陰を作る寒冷紗等です。「わさび」は寒さにも強い方なので、栽培管理も比較的簡易です。

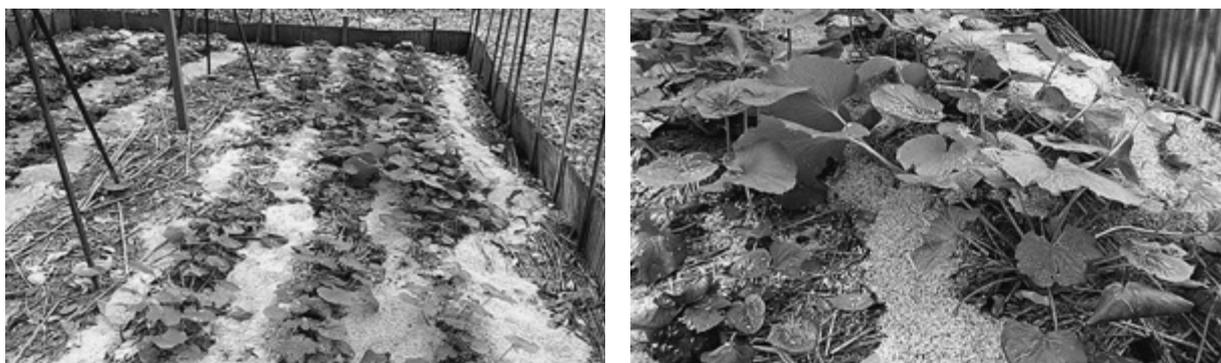
2 主な取組みのポイント

(1)作業スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
播種・育苗			←→									
定植				←→								
育成期間	→ 収穫 (1年3カ月～)											

(2)育て方

3月中旬頃から苗床に播種します。種の大きさはゴマ粒程度の大きさで、この種を一粒ずつ、あらかじめ種まき培土を入れておいた育苗用のポットに播種します。播種したポットはハウスの中に並べ、毎日水を与え、1ヶ月程度育てます（凍結には注意）。草丈が2～3cmほどになり、双葉の間からさらに本葉がのぞきはじめた頃、堆肥と腐葉土をすき込んだ畑に苗を株間30cm程度、うね間60cm程度を目安に移植します。苗は10㎡当たり30～40株程度必要になります。定植後、様子を見て緩効性肥料を施肥します。4～10月の間、寒冷紗等で遮光率70%程度に保つよう管理します。播種から約1年3カ月から収穫になります。アオムシ等の害虫の発生時は防除しますが、当町試験地ではまだ行っていません。



〔当町の試験ほ場：5月30日定植、11月の様子〕

以上、「芝」と「わさび」についてご紹介しました。取り組みたいと考えている方は町の産業振興課及び役場2階の佐久農業改良普及センター小海支所 電話92-2922までご連絡下さい。

北八ヶ岳松原湖温泉
ヤッホーの湯
八峰の湯だより

～ヤッホー感謝祭開催～

11月21日(土)～23日(祝)“ヤッホー感謝祭”では、もれなく当たる抽選会、野菜・お土産の特売、小学生までのお子様に「綿あめ」プレゼント、ひのき湯を開催しました。このイベントを盛り上げに「プティリッツァ」、「アルクマ」が駆けつけました。小海グルメぐりメニューの「カキフライ」は、お客様から「美味しい」、「大変感動した」と好評でありました。

町民の皆様をはじめ、県内外から、大勢のお客様にご来場いただきまして、誠にありがとうございました。



ご来館のお客様もイベントを楽しんでいます

営業のご案内 (1～3月)

☆平成28年1月1日 営業時間 午前10時～午後5時まで(受付は午後4時まで)食事は午後2時まで
 甘酒(ノンアル)などのサービスがあります。

1月2日から通常営業 午前10時～午後9時(午後8時受付終了)

☆メンテナンス休館 1月14日(木)、3月9日(水)～10日(木)

お問い合わせ先

八峰の湯 電話0267-93-2288



八峰の湯

検索

第27回 氷上トライアスロン小海大会 参加者再募集!!



マイナス15度の極寒の小海で体力の限界に挑む氷上トライアスロンが平成28年1月24日(日)に開催されることとなり、スキー、ランニング、スケートを一人で行う個人部門と2～3人のグループでリレーするリレー部門の参加者を募集しています。リレー部門では、スケートが苦手な方のために助っ人選手も貸し出し!

あなたの参加、お待ちしております。

開催日 平成28年1月24日(日)

競技種目 スラロームスキー…………… 3km
 ランニング…………… 16km
 スケート…………… 10km

参加費 1名…………… 11,000円
 高校生以下…………… 5,000円
 リレー1チーム…………… 21,000円

(参加費は全てレセプション費・傷害保険料等を含みます。)

大会の申し込み、問い合わせは氷上トライアスロン小海大会事務局 電話92-2525までお願いします。

大会パンフレットは役場産業建設課窓口の他、町ホームページでもご覧いただけます。

くらしの情報

小海町インフォメーション

**チャイルドシート
購入費補助制度を
ご利用ください**

六歳未満の子どもはチャイルドシートの使用が義務づけられており、町では、チャイルドシートの購入費として、一人に対して上限一万円を補助しています。手続きは、申請書と購入した際の領収書、保証書等の写しを提出してください。詳しくは、町民課生活環境係までお問い合わせください。

**除雪について
町民の皆様へお願い**

◎住宅の出入り口の除雪について

除雪はバス路線や通勤、通学路を中心に行います。玄関先や自宅前に除雪した道路の雪を寄せてしまうこととなりますが、町民の皆様のご理解をお願い致します。また、排雪は指定された場所に捨てて頂き、側溝に流すことはご遠慮ください。

なお、除雪を行う際に、路上駐車車がありますと、除雪に支障となりますので、

路上駐車等を行わないようご協力をよろしくお願いいたします。

◎除雪体制について
除雪委託は業者の他、各地区や個人の方にもお願いし、昨年同様に実施します。5cm以上の積雪の場合に行います。

◎大雪対応について
五十cm以上の積雪になった場合、豪雪対応を発令し、除雪対策本部は役場となります。
※道路の除雪については、産業建設課建設係までご連絡ください。

**森林の伐採には
「伐採届」の提出が
必要です!**

たとえ自分の山の木を切る場合でも、森林法上の手続きが必要です。

普通林（保安林以外の森林）の場合には・・・伐採開始前九十～三十日までに、町長へ「伐採及び伐採後の造林の届出書（森林法第十条の八第一項）※森林届」を提出することが必要です。また、伐採後は造林しなくてはなりません。一定期間後に造林が図られ

ていない場合、町長から造林の命令が出されることもあります。

**お子さまの教育資金を
「国の教育ローン」が
サポートします。**

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や海外の高校、大学等に入学・在学するお子様をお持ちのご家族を対象とした公的な金融制度です。

融資額 学生・生徒一人につき三五〇万円以内
利率 年二・〇五%
※母子家庭の方などは年一・六五%（平成二十七年十一月十日現在）

返済期間 十五年以内
（※母子家庭の方などは十八年以内）
申込み及び詳しいお問合せ
教育ローンコールセンター
電話〇五七〇一〇〇八六五六又は〇三―五三二一―八六五六

長野県「地域発 元気づくり支援金」平成28年度事業を募集します

長野県では、「地域発 元気づくり支援金」により、地域づくりを实践される皆様に支援しています。事業募集については、次のとおりです。

- 1 対象団体 各市町村ほか、公共的団体等（NPO法人、地域づくりを行うグループや協議会など）
- 2 募集期間 平成28年1月4日(月)から平成28年2月1日(月)まで
- 3 重点的に推進するテーマ
 - 1 自然エネルギーの普及・拡大
 - 2 障がい者、女性、若者の雇用促進及び就業・定住支援
 - 3 子育て支援 など
- 4 応募方法 小海町役場総務課企画係に応募書類を2部提出してください。

尚、詳細のお問合せは役場総務課企画係 電話92-2525までお願いします。

子育て支援だより

ぺったんぺったん! おいしいお餅♪ 『小海保育所お餅つき大会』

11月20日(金)に、小海保育所でお餅つき大会が行われました。民生委員の方々が、子ども達が歌う『お餅つきの歌』に合わせて、ぺったんぺったんと力強くお餅をついてくださいました。

年長さんも、餅つき体験をさせてもらい、重たい杵を一生懸命振り上げて力いっぱいつきました。

つきたてのお餅の味は格別!! 民生委員の方と一緒に、美味しくいただきました。



←杵が重いわ〜! ぺったんぺったん♪

婚活のすすめ事業

○白樺結婚相談 (小海町・佐久穂町・南相木村・北相木村)

- ・ 1月17日(日) 13時~16時
佐久穂町老人福祉センター「こまどり」
- ・ 2月21日(日) 13時~16時
佐久穂町老人福祉センター「こまどり」

○小海町結婚相談

月~金曜日の8時30分~19時まで小海なかよし児童館で受け付けています。ご相談はご本人でもご家族でも結構です。また、お近くの結婚相談員さんにも気軽にご相談下さい。

バレンタイン大作戦

- *日 時:平成28年2月6日(土)
- *募集人数:男性10名 女性10名
- *内 容:・クッキング&講習会&交流会
・シェフによるクッキング教室
・講師によるセミナー講習会
・交流会

※詳細はチラシをご覧ください
お問合わせ:小海なかよし児童館92-2580

1月・2月の子育て支援教室 お問い合わせは 小海なかよし児童館 TEL 92-2580

子育て支援センター事業(未就園児と親)

はぐくみサロン

- ◆1月14日(休) 10時~11時30分
小海なかよし児童館
「お口の健康 町の歯医者さん」
- ◆2月18日(休) 10時~11時30分
小海なかよし児童館
「親子でリフレッシュ」

パパママカンガルー広場

- ◆1月21日(休) 10時~11時30分
小海なかよし児童館
「笑いヨガ」
- ◆2月4日(休) 10時~11時30分
小海なかよし児童館
「クッキング③」

おもちゃランド

- ◆1月28日(休) 10時~11時30分
小海なかよし児童館
「豆まき」
- ◆2月25日(休) 10時~11時30分
小海なかよし児童館
「手づくりおもちゃをつくろう!!」

児童館事業(放課後児童)

◆子ども教室

1月

- ・1月13日(休) 放課後~
小海なかよし児童館
「お正月遊び」

2月

- ・2月3日(休) 放課後~
小海なかよし児童館
「編み物」
- ・2月6日(出) 9時30分~
小海なかよし児童館
「太鼓鑑賞&体験」
- ・2月20日(出) 9時30分~
小海なかよし児童館
「雪遊び」
- ・2月24日(休) 放課後~
小海なかよし児童館
「転がしドッジ」

次世代育成事業(児童等)

◆子ども探検隊

美術館とのコラボ

- ・1月30日(出) 9時~
小海なかよし児童館(集合)
*美術館敷地内でアート作品の制作や、それを利用した雪遊び、秘密基地ではクッキング&食事を予定しています。

※詳しくはチラシをご覧ください





やすらぎ園だより



町の木・カラマン

No. 142

〈編集・発行〉社会福祉法人 小海町社会福祉協議会 / 〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地 TEL. 92-4107代 FAX. 92-2457

ボランティアグループ紹介

さくらの会

私達「さくらの会」は、南佐久連合会女性会小海支部が始まりで、先輩たちが築き上げた婦人会も解散してしまい、これではいけないと話し合いをした結果、結成された会です。小海町ボランティア連絡協議会の仲間に入れて頂き、会の名を「さくらの会」とし、現在に至っております。

先日、小海町社協からのお誘いで佐久地区ボランティア地域活動フォーラムに参加させていただきました。「住み慣れた地域で暮らす、支える、生きる」をテーマに、お話しを聞いてきました。障がい者施設の方、相談支援をされている方、福祉について学生に教えている先生のお話し、講演では一人暮らしのお年寄りの見守りについてのお話しなど、いろいろな視点から「これからの地域福祉のあり方」について学ばせていただきました。そしてどこにいてもどんな状況でも人と人との繋がりが一番大事ではないかと感じました。また、同じ日に行われた人権の講演でも「地域のつながりが大切」



来年度は新しい活動にも取り組んで行きたいと思っています。

- ・小海町健康福祉まつりのお手伝い
- ・社協の研修会の参加
- ・年一回総会及び懇親会

どもからお年寄りまで、顔と名前がわかるくらい仲良くなれたら」と講師の方がおっしゃっていました。そして、私達「さくらの会」のメンバーも少しでもそのお手伝いができたいいな...と思っています。これからも思いは大きいですが、細々と活動したいと思しますので、皆様よろしくお願ひします。

平成27年度小海町社会福祉協議会 会費納入についてご協力ありがとうございました。

会費納入額 1,437件 2,730,500円

事業名	事業内容
地域福祉推進事業	年8回の食事サービス事業・2月開催の健康福祉まつりを実施して、特に地域福祉事業を推進しています。
希望の旅事業	日ごろ旅行などの機会が少ない障がいを持った方に旅行の機会を提供する事業です。
介護予防事業	介護予防を中心として、家に閉じこもりがちな高齢者の日常動作訓練、社会的孤立感の解消を目指します。

社協会費は、上記の事業に活用させていただいております。

社協の福祉学習

小海中学 3 年生編

十月十五日(木)、十一月九日(月)に小海中学校三年生を対象に「福祉学習」を行いました。

前半は、体育館や校舎の廊下、昇降口を利用し「車椅子」

の使い方を学びました。車椅子に乗るのも、介助するのも生徒同士が行う事により、車椅子に乗っている人の気持ちを思いやる事や、声掛け、コミュニケーションの大切さを学んでもらいました。

後半は、障がい者の理解として『アイマスク体験』を行いました。

・見えないジャンケン（アイマスクをしてジャンケンをして勝ち負けを決める）

・見えなくても出来ること体験（視覚以外の感覚を使って分かる事、出来る事に気付く）

これは、視覚障害（見えな）いとはどのような事を体験し、まずは相手のことを分かりたいとか相手のニーズを把握する事の大切さを学んでもらいました。

生徒の感想

三年一組 篠原 舞さん

「車いすのイメージについて、体験して」

車いすを今まで押したこと、乗ったこともなかったのも、いざ体験してみていると、とても不安を感じたり、人を押していると相手は大丈夫かと心配しました。いろいろと動かすのが難しく、思うていましたが、意外と動かしやすかったです。

「介助、学びについて」

実際に自分も乗ってみて小さな段差でも驚いてしまった



生徒の感想

三年二組 内藤 雄気さん

「見えなくても出来る事を体験して」



見えなくても声に出したり、手で触ったりして、分かることもいっぱいあると思った。今日みたいな活動では特にコミュニケーションを取るの大切だと思った。

「障がい者のイメージはどう変わりましたか？」

「見えなくても出来る事を体験して」

社協では、次代を担う「子ども」の豊かな成長を促すことを大切にしています。また、社協の使命でもある「地域福祉を推進する」ためには、福祉教育は欠かせないものです。今回の学習を通じて、子どもたちが「ふだんの暮らしの中で」自分が何が出来て、考え、思いやりの心を持つようになつて欲しいと願っています。





昨年は、三名の作家による白と黒のモノクロームの表現を紹介した「そこにあるもの」モノクロームの魅力、スイス在住で九十歳を超えてなお活躍している横井照子氏のテンペラ画等、豊かな色彩の世界を紹介した「スイスで描く日本の詩 横井照子展」、世界の紛争地や辺境を精力的に取材し、そこに生きる人々を捉えてきた長倉洋海氏の写真を紹介した「長倉洋海写真展」その先

の世界へ」、新たに美術館に収蔵された作品を含め、四名の作家の作品を紹介した「コレクション展」新収蔵品の魅力」を開催し、あわせて鑑賞授業や展示解説、コンサート、館外での講演会等の教育普及事業を三六回実施しました。多くの町民の皆様にご来館いただき、ありがとうございます。



鑑賞授業の様子 長倉洋海氏と関野吉晴氏の対談の様子



フォトニュース



小海中学校サッカー部が今年度「U-15東信2部リーグ」で準優勝し、来年度1部リーグに昇格します。来シーズンも応援よろしくお願いします。(写真はリーグ戦最終試合後)

小海の植物

染めごよみ (30)

文・写真／四反田 有弘

「草木染の会」主宰 森林インストラクター

桜皮染

今夏、佐久のカトリック教会の庭の整備の関係で樹齢五、六十年の桜木ソメイヨシノを二本伐倒いたしました。切り口を見て驚きました(写真)、その芯材は黄金のように輝く、黄みを帯びた鮮やかな樺色でした。外皮を剥ぎ取るとその内皮(甘皮)は、水分を含んだ卵の黄身のようなつやつやしたものでした。これは染めなければと、薪にすべく軽トラ一杯にして山荘に持



ち帰りました。早速に薪づくりより先に染材作りです。皮剥ぎは結構な力仕事です。特に内皮だけを取り出すのは。しかし、桜葉の精分(クマリン)はあまり感じられませんが、ほのかに甘さを感じながらの作業は多少癒されます。大島桜と江戸彼岸桜との交配種を染井吉野と言います。江戸時代、染井村がありました。現在の豊島区駒込です。江戸時代末から明治にかけて染井村に造園師や植木職人が多く集まり、そこで桜の園芸品種として作られたものです。いまでは桜と言えばこの染井吉野を指します。「染ごよみ」の初めの頃は、深山桜と白樺の樹皮を取り出したの桜皮染・樺染を紹介しました。今回は少し趣を変えての結果となりました。

桜皮染…染井吉野

バラ科さくら属 桜皮は古名としてへかには・かにわ)があり、色名としても桜皮色、樺色、赤樺色と同じでした。それ故、古くから桜皮染・樺染という(赤樺色)を染め出す技法がありました。サワラの内皮をチップ状に細かく刻み、水から煮出します。沸騰後二十分間熱煎しますと輝くような黄みを帯びた樺色の染液が取れました。それを二、三度繰り返します。その液に生地を浸して三十分。煮出した染液の色に発色させるにはアルカリ媒染(灰汁)が鉄則です。見事に輝くような樺色が映し出されました。バラ科の植物(枇杷・梅・桃・プルーン・林檎など)は煮出した染液を一昼夜置いてから染める方が、より濃い色を得られるようです。



桜皮染